



人と人がつながってこの街で  
もっともっとできることあるよね



2023年3月26日(日)

6:15pm開演 (6:00開場) ~8:30pm閉会

場所: たづくり12階 大会議場

チケット代 1000円

★売り上げは、支えるネット10周年コンサート、資金に使わせて  
いただきます。5月開催予定 詳しくは裏面に



調布の未来を語り  
言いましょう!

- 18:15 あいさつ  
18:30 「地域の居場所」の紹介  
いろどりステーション・えんがわこまち・キートス・仙川ポスト  
・まちなかラボ富士見ベース・まんまる・ふふふじみ・ぶくぶくボレボレの家  
19:50 不登校児童・生徒の訪問型支援「みらい」の活動紹介  
20:00 会場参加者の活動紹介  
20:30 閉会

カンパ大歓迎



 若者の再出発を支えるネット

連絡先: 大町 090-8508-9906



WEBSITE





## <若者の再出発を支えるネット> 10周年を迎える今日までの歩み

### どんな時にも、できることを探して

3年前の春、サポーターズパーティー開催の準備をしていた私たちを困惑させる事態が起きました。新型コロナウイルスの急速な感染拡大です。「今年は諦めよう」と急遽決断し、結果的には昨年オンライン・シンポジウムという形での再開まで、2度に渡ってパーティーの開催は中止することとなりました。

「コロナ禍」という新たな言葉で表現される様々な困難は、元々厳しい状況で生きることを余儀なくされていた人々を、さらに追い込むことになりました。そんな中、私たち“支えるネット”は、これまでの活動で繋がりを持った方々と声を掛け合い、休校中給食がなくなって困っている家庭に食料を郵送する“宅食プロジェクト”を実施しました。(詳しくは、支えるネットのホームページをご覧ください。)また2021年には、“コロナ困りごと相談会 in 調布”の開催にも全面的に協力しました。

そして“若者の再出発を支えるネット”設立10周年を迎える今年、調布市と狛江市の「居場所」を紹介すると同時に皆様との再会を期し、サポーターズパーティーを開催することを決めました。

### つまずいた若者がやり直せる社会をめざして

“支えるネット”発足のきっかけは、“調布中NGO”という高校生の活動でした。「どこに生まれても、自分の進みたい道に進めるように」後輩の中学生を応援する目的を、高校生はそう説明しています。「子どもの貧困」は、その不利が世代を超えて再生産され、将来に渡って子どもたちを苦しめます。その貧困の世代的再生産は、高校入試という分岐点に大きく関わっていることに着目し、“調布中NGO”は、「『貧困の連鎖』を断つ！」という目標を掲げ、2011年中学生の学習支援を始めました。

その高校生たちを応援しようと集まったおとなたちは、新たな問題意識を持つこととなります。高校中退を防ぐ、あるいは中退後に学び直したいという若者を支える必要もある。それを実行するため2012年“若者の再出発を支えるネット”の活動は始まりました。

### 『夢』にむかって一歩ずつ進む

2015年秋には、調布市子ども・若者総合支援事業“ここあ”がスタートし、市をあげて、子どもたち若者たちが自分の可能性を充分伸ばせるように支援する取り組みが始まりました。私たち“支えるネット”も、この事業と連携し事業の隙間を埋める活動をしています。

2017年には、子ども・若者を支える新たな枠組み：調布市子ども・若者支援地域ネットワークが出来ました。これまでも必要に応じて協力してきた団体や公的機関などが、法律に基づいて公式に連携できることになったのです。“支えるネット”もその輪に加わりました。

「一度つまずいた若者がやり直せる社会をつくる、それを調布から始めたい」多くの人から見えるように旗は高く掲げよう！と、取って高く掲げた理想が、もう『夢』ではなくなった、そんな実感が湧きました。

### 支えるネット10周年コンサート

今年のサポーターズパーティーのチケット収入は、「子どもたちが本物の演奏に触れる機会を作り、かつ、若い演奏家を応援する」目的で“支えるネット10周年コンサート”を開くために使わせていただきます。3年ぶりに皆様と直接お会いできることを、メンバー一同心から楽しみにしております。

